

# 社団法人 日本ボディビル連盟

## 平成24年度 第2回総会議事録（抜粋）

- ◇ 日 時 平成25年3月3日(日) 午前10時30分開会
- ◇ 場 所 国立スポーツ科学センター 大研修室  
東京都北区西が丘3-15-1 03-5963-0200
- ◇ 開会の辞 吉田進副会長より開会が宣言された。
- ◇ 会長挨拶 平成24年度第2回総会に皆様ご参集頂き心より御礼申し上げます。今年度のJBBFの最重要課題は公益法人の改革に伴い新たに新公益法人としての認定を受けることです。すでに12月に申請を済ませ、現在内閣府と連盟と折衝中で、意見交換を出した申請内容につきまして内閣府がいろいろと言ってくる。それに対してこちらが答えるというやりとりをしている最中です。現在までは特に本質的な問題における相違点はなく、字句の修正、表現の修正等こういったことを中心に着々と進んでいます。順当にいけば4月の新年度から新公益法人として出発できる予定であります。そういうことですので新たに新公益法人が認可されますといろいろと規制も厳しくなりますが半面民間の主体性も強くなる。運営面に於いても税金面等においても非常に有利になってくる。そういうことで、新公益法人で58年目になりますけれども変えるべきものは変え、残すものは残し、ボディビルの本質を貫いて国民の健康と青少年の育成、こういう面にますます皆様と共に進んでいきたいと思っています。以上ですので、本日の総会よろしくご審議のほどお願い申し上げます。
- ◇ 議長選出 定款第22条により、玉利齊会長の指名があり、吉田進副会長の議長選出が承認された。
- ◇ 議事録署名人の選任 議長より議事録署名人2名の選出を諮り、斉藤光典正会員と金澤利翼正会員の両名を選任した。
- ◇ 定足数の確認 正会員総数 58名。本日出席正会員 24名、委任状による出席正会員 31名、合計出席正会員 55名、欠席3名により、定款第5章第24条に定める2分の1以上の定足数を満たし、有効に成立していることが事務局より報告された。
- 出席正会員 24名
  - 出席委任正会員 31名
  - 欠席正会員 3名
- ◇ オブザーバー出席 8名

議事に入る前に、広島県元会長、JBBF元理事の沖西潤次氏が2月5日にご逝去されました。関係者へ連絡が行き届かなかったことが説明され、出席者全員による黙祷が行われた。

## 【第一号議案】 平成 25 年度事業計画(案)

### 1. 平成 25 年度 事業方針(期間:平成 25 年4月1日～平成 26 年3月 31 日)

今年度の事業方針は以下のとおりで、重要項目に基づいて推進する。

- (1) 公益法人制度改革への対応 — 公益社団法人への移行(平成 25 年 4 月 1 日予定)
- (2) 日本体育協会への加盟
- (3) 国際競技でのメダル獲得
- (4) 財源の強化

### 2. 平成 25 年度 事業計画

#### (1) ボディビルの普及及び振興

- ①公益法人制度改革への対応
- ②日本体育協会への加盟促進
- ③日本連盟の各主催大会実施
- ④登録会員(選手・指導者・審査員、個人愛好者)の拡大
- ⑤高齢化社会への対応策として、生涯スポーツとしてのボディビル普及
- ⑥地方選手権、ブロック選手権大会に対する競技運営指導
- ⑦全国高等学校体育連盟への協力要請
- ⑧健康日本 21 国民運動(厚生労働省)への参画
- ⑨地方連盟に対するボディビルクラブの加盟促進指導

#### (2) ボディビル指導者の育成、指導並びに指導員資格の認定及び登録

- ① 公認指導員講習会並びに認定試験の実施及び登録
- ② ヘルスウエイトトレーナー講習会の検討

#### (3) ボディビル競技の選手強化のための方策の検討

- ① JOC ジュニア特別強化選手の選考
- ② 強化合宿の実施
- ③ 公益財団法人日本オリンピック委員会の各委員会への参加
- ④ ジュニア並びに高校選手権に女子部門の普及
- ⑤ 障害者選手の普及及び強化
- ⑥ 高校生選手の普及拡大
- ⑦ 女子ボディビル選手の普及拡大
- ⑧ フィットネス選手の普及拡大

#### (4) ボディビル施設の認定及び登録

- ① ボディビル施設の認定、登録の実施
- ② ボディビル施設の運営向上のための検討並びに協力

#### (5) ボディビルのトレーニング用機器、用品、食品等の検討と認定

- ① 公認品、推奨品の認定  
JBBF 男子公認トランクス、女子公認ビキニ(ポージングスーツ)の認定
- ② トレーニング機器の安全性及び効果の研究
- ③ 栄養補助食品について調査及び研究

#### (6) ボディビルに関する刊行物の発行及び監修

- ① 公式ホームページの充実
- ② ボディビル連盟レポートの発行及び内容の充実

- ③ 認定ビデオ・DVD・刊行物の作成、監修
- ④ ボディビルのトレーニング手引書の検討と作成

(7) ボディビル競技会の公認審査員・審査集計員の養成、資格の認定及び登録

- ① 日本連盟主催大会においてジャッジテスト並びにジャッジトレーニングの実施
- ② 審査員指名の基礎資料となる個人別審査得点のデータベース作成
- ③ 公認審査員・審査集計員の養成のための講習会の開催、認定と登録

(8) ボディビル競技の日本選手権大会及びその他の主催選手権大会の開催

- ① 日本クラス別ボディビル選手権大会の開催 7/21 北海道
- ② ジャパンオープン選手権大会の開催 8/11 福岡県
- ③ オールジャパンミスフィットネス選手権大会の開催 8/25 大阪
- ④ オールジャパンミスボディフィットネス選手権大会の開催
- ⑤ 日本クラシックボディビル選手権大会の開催
- ⑥ 日本女子チャレンジカップボディビル選手権大会の開催 9/1 社会人
- ⑦ ミス21健康美大会の開催
- ⑧ 日本マスターズボディビル選手権大会の開催 9/15 実行委員会（沖縄）
- ⑨ 全国高校生ボディビル選手権大会の開催 10/14 実行委員会（東京）
- ⑩ 日本ジュニアボディビル選手権大会の開催
- ⑪ 女子日本ボディビル選手権大会の開催
- ⑫ 男子日本ボディビル選手権大会の開催
- ⑬ 主催連盟の決定 東日本ボディビル選手権大会の開催 9/1 主催： 栃木県連盟  
西日本ボディビル選手権大会の開催 8/18 主催： 広島県連盟

(9) 我が国のボディビル界を代表して国際組織への参加

- ① I F B B 総会への出席 11月4日～8日
- ② A F B F 総会への出席 未定

(10) ボディビル国際選手権の開催及び国際選手権への代表選手、審査員、役員を選考及び派遣

- ① 6月 日～ 日 カザフスタン  
第30回アジア女子ボディビル選手権大会へ選手役員の派遣  
第15回アジアミスフィットネス選手権大会へ選手役員の派遣  
第10回アジアミスボディフィットネス選手権大会へ選手役員の派遣  
第15回アジアジュニアボディビル選手権大会へ選手役員の派遣  
第15回アジアマスターズボディビル選手権大会へ選手役員の派遣  
第47回アジア男子ボディビル選手権大会へ選手役員の派遣
- ② 9月13日～16日 ウクライナ  
第31回世界女子ボディビル選手権大会へ選手役員の派遣  
第18回世界ミスフィットネス選手権大会へ選手役員の派遣  
第11回世界女子ボディフィットネス選手権大会へ選手役員の派遣
- ③ 11月4日～8日 モロッコ  
第67回世界男子ボディビル選手権大会へ選手役員の派遣
- ④ 11月15日～18日 オーストリア  
第8回世界クラシックボディビル選手権大会へ選手役員の派遣
- ⑤ 2014年3月 アメリカ  
アーノルドクラシックアマチュアボディビル選手権大会へ選手役員の派遣

- ⑥ 期日未定 開催地未定  
第 33 回世界ジュニアボディビル選手権大会へ選手役員の派遣  
第 33 回世界マスターズボディビル選手権大会へ選手役員の派遣

- ⑦ 期日未定 韓国  
第 12 回日韓親善ボディビル選手権大会へ選手役員の派遣

(11) 助成金事業

- ① 公益財団法人日本オリンピック委員会 選手強化NF 事業補助金  
(国際大会派遣)
- ② 独立行政法人日本スポーツ振興センター 振興くじ助成  
アンチドーピング推進事業 (ドーピング検査)
- ③ 独立行政法人日本スポーツ振興センター 振興くじ助成  
スポーツ大会等の開催事業 (ジュニア・高校生大会等の開催)
- ④ 独立行政法人日本スポーツ振興センター 振興くじ助成  
スポーツ団体大会の開催事業 (日本マスターズ大会)

(12) 事業収入の増大および推進

(13) その他、この法人の目的達成並びに社会貢献に必要な事業

- ① ユニセフ等のチャリティへの全国規模による積極的な協力  
② 友好他団体の主催事業に対する後援等の協力

以上の報告通り、55票の賛成多数で承認された。

**【第二号議案】 平成25年度収支予算書**

別紙のとおり、全会一致で承認された。

**【第三号議案】 新公益法人移行**

1. 経過

- (1) 申請 平成24年12月14日 内閣府へ申請受理  
(2) 設立予定 平成25年4月1日  
(3) 設立理事は、登記されている理事16名及び現監事2名に新規監事佐藤和弘公認会計士の3名。

以上事務局より、報告があった。

2. 新法人の移行に伴う定款(案)、役員報酬規程(案)、会員規程(案)、公認品・推奨品認定規程について(資料2-1, 2-2, 3-1, 3-2, 4-1, 4-2, 5参照)

新定款案は6月承認の後に目的の中に、対象に青少年を加え、世界の文化の発展の文言を入れ、他にも一部修正されたことが報告された。また細かいところの修正については会長に一任され、55票の賛成多数で承認された。

役員報酬規程案について、6月承認後の修正箇所の説明があり、55票の賛成多数で承認された。

会員規程案について、6月承認後の修正箇所の説明があり、55票の賛成多数で承認された。

公認品・推奨品認定規程案については、利益誘導の文言を削除したことが説明され、55票の賛成多数で承認された。

3. 役員報酬について

役員報酬規程案が承認されたことを受け、玉利齊会長の役員報酬額が現在年額200万円を、月額20万円の俸給表(月額)とし、年額240万円とすることが55票の賛成多数で承認された。

#### 4. 移行に伴い、

##### (1) 平成25年度加盟連盟の新役員報告書の提出

① 名称変更団体申請書・新役員報告書（資料6-1）

② 25年度収支予算書（資料6-2）

③ 25年度活動計画書（名称変更に伴い新規フィットネス活動も入れる）（資料6-3）

##### (2) 平成25年度連盟加盟の申請書書類の提出期限は平成25年3月中

公益社団法人となり、より公益性がもとめられることを踏まえ、加盟連盟の名称変更及び組織の充実を図り、フィットネス事業等の活動を実行できる組織化することを目的に申請書の提出が義務付けることが55票の賛成多数で承認された。

## その他 運営に必要な事項の検討及び報告

### 新規加盟クラブ及び退会クラブ他

#### 1. 新規加盟クラブ

- |        |                               |     |                      |
|--------|-------------------------------|-----|----------------------|
| (1) 所属 | ：愛知県連盟（同好会）準加盟                | 受付  | ：平成24年10月25日         |
| クラブ名   | ：K I N G M U C S L E ボディビル同好会 | 設立  | ：平成24年8月1日           |
| 住所     | ：愛知県半田市青山5-4-11青山ヒルズ1002      | 電話  | ：0569-22-6069        |
| 代表     | ：広川 浩二（指導員資格なし）               | 指導員 | ：なし                  |
| 入会金    | ：なし、年会費：20000円                |     |                      |
|        |                               |     |                      |
| (2) 所属 | ：神奈川県連盟（クラブ）正加盟               | 受付  | ：平成25年2月12日          |
| クラブ名   | ：ゴールドジム戸塚神奈川                  | 設立  | ：平成23年12月3日          |
| 住所     | ：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町10番地戸塚モディ6F     | 電話  | ：045-869-1222        |
| 代表     | ：手塚 栄司（指導員資格なし）               | 指導員 | ：田代 誠（二級指導員）         |
| 入会金    | ：5250円、月会費：10000円             |     |                      |
|        |                               |     |                      |
| (3) 所属 | ：日本社会人連盟（クラブ）準加盟              | 受付  | ：平成25年2月13日          |
| クラブ名   | ：D・O・G株式会社ボディビルクラブ            | 設立  | ：平成25年1月23日          |
| 住所     | ：千葉県柏市南逆井1-7-20               | 電話  | ：04-7173-2525        |
| 代表     | ：高橋 宏行（指導員資格なし）               | 指導員 | ：なし                  |
| 入会金    | ：0円、月会費：0円                    |     |                      |
|        |                               |     |                      |
| (4) 所属 | ：日本社会人連盟（クラブ）準加盟              | 受付  | ：平成25年2月13日          |
| クラブ名   | ：自衛隊体育学校ボディビルクラブ              | 設立  | ：平成25年1月1日           |
| 住所     | ：東京都練馬区大泉学園町 朝霞駐屯地            | 電話  | ：048-460-1711（内4661） |
| 代表     | ：倉本 孝太郎（指導員資格なし）              | 指導員 | ：なし                  |
| 入会金    | ：0円、月会費：0円                    |     |                      |
|        |                               |     |                      |
| (5) 所属 | ：富山県連盟（同好会）正加盟                | 受付  | ：平成25年2月21日          |
| クラブ名   | ：富山ボディビル同好会ボディビルディング吉田道場      | 設立  | ：平成25年2月1日           |
| 住所     | ：富山県富山市湊入船町12-5 富山市総合体育館      | 電話  | ：076-444-6688        |
| 代表     | ：吉田 秀一（指導員資格なし）               | 指導員 | ：永井 康造（二級指導員）        |
| 入会金    | ：0円、1回利用料：400円                |     |                      |
|        |                               |     |                      |
| (6) 所属 | ：青森県連盟（同好会）準加盟                | 受付  | ：平成25年2月26日          |
| クラブ名   | ：宮古ボディビル同好会                   | 設立  | ：平成24年7月1日           |
| 住所     | ：青森県上北郡おいらせ町苗振谷地31-7          | 電話  | ：0178-52-4507        |
| 代表     | ：宮古 玲憲（指導員資格なし）               | 指導員 | ：なし                  |
| 入会金    | ：0円、月会費：4000円                 |     |                      |

#### 2. 退会クラブ

- |           |                |        |          |
|-----------|----------------|--------|----------|
| (1) 愛知県連盟 | 大新ジム           | 酒井 完代表 | 退会（運営継続） |
| (2) 愛媛県連盟 | たいそうべやボディビル同好会 | 二宮浩祐代表 | 退会（運営継続） |

(3)神奈川県連盟	トップフィットネスセンター	岡本正信代表	退会(閉鎖)
(4)大阪連盟	十三トレーニングセンター	荒木 章代表	退会(閉鎖)
(5)日本社会人連盟	リコーボディビルクラブ	清水 研一代表	退会(運営継続)

### 3. その他 変更

- (1) 所属 : 山口県連盟 同好会からクラブ、代表者の変更  
パワフルベアーズボディビル同好会から Team 焔神 (えんじん) へ  
片川淳代表から阿川俊之代表へ
- (2) 所属 : 神奈川県連盟 クラブ代表者(理事)変更  
フィットネスセンターシルバージム横浜 齊藤隆廣代表から柴田覚理事へ
- (3) 所属 : 千葉県連盟 同好会名称変更  
新日鐵君津ボディビル同好会から新日鐵住金君津ボディビル同好会へ
- (4) 所属 : 東京連盟 クラブ代表者変更(準加盟)

96+

以上、事務局より理事会で承認されたことが報告された。なお、指導員がいないクラブは、正加盟でなく、準加盟となることが確認された。

### 正会員の変更

広島県連盟より申請 (旧) 沖西潤次正会員 2月5日(火) ご逝去のため  
(新) 金澤利翼正会員  
申請の通り理事会で承認されたことが報告された。

1. 加盟クラブから認定クラブ制の導入と移行の方向性について(平成26年度より実施予定)  
平成26年度から、認定のための検査を地方連盟の協力のもと実施する方向で、検討することが報告された。

#### 2. 地方連盟でのオープン大会のすすめ方

①各都道府県連盟またはブロックで、オープン大会の実施を要請

②選手登録(個人登録)

オープン大会の出場者は不特定(公認クラブ所属に限らない)。

選手層の拡大のため加盟組織は、オープン大会実施を要請された。オープン大会実施の際には必ず選手登録を行い、日本連盟に選手登録手続料として一人千円を納めることとし、出場料などは加盟団体の運営判断とする。但し、オープン大会は地方連盟の主催となるので日本連盟公認大会(公式審査)には正規の選手登録を行うことが確認された。

#### 3. 他団体出場選手登録申請

岡田 昌通氏 (愛知県連盟、パンプボディビル同好会)

宮古 玲憲氏 (青森県連盟、宮古ボディビル同好会)

佐々木一仁氏 (青森県連盟、宮古ボディビル同好会)

野村 昇平氏 (東京連盟、ドゥ・スポーツプラザ豊洲)

以上、今後他団体の大会に出場しないことと、アンチドーピングに徹する誓約書をもとに、55票の賛成多数で承認された。

4. 未収金（後日入金分を除く）

(2)大分県連盟

平成 24 年 12 月 14 日請求 金額 325,000 円

連盟内各クラブへ状況説明書を郵送、

その後 1/31 (3 万円)、2/20 (3 万円)、2/26 (10 万円)、2/27 (7 万円) の計 230,000 円入金。未収金 95,000 円。本人より 3 月中に支払うとの電話あり。

入金が続いているので、処分は保留とすることが報告された。

(3)ドーピング検査協力金の未収金

①兵庫県 30,000 円 請求日 平成 24 年 10 月 11 日

再度督促をすることが報告された。

(5)秋田県連盟

平成 24 年 11 月 16 日（確認書）、平成 25 年 2 月 13 日（請求書） 金額 100,000 円

再度督促を行うことが報告された。

5. 26 年度の主催大会開催の立候補の募集をしていることが説明された。

6. アジア（A F B F）審査員取得の報告がされた。

木下俊昭、千束正彦、木下喜樹、北原誠（各 1 級審査員）

2012 A F B F ジャッジセミナー 韓国・ソウル（2012 年 9 月 12～14 日）にて

アジア審査員テストを受験し、全員合格

7. 登録カード(審査員、指導員、選手)の発行は新法人名称を使用することが説明された。

8. 平成24年度事業報告がされた(資料7 JBBFレポート)

9. 内閣府、JOC、最近のスポーツ界での暴力事件、体罰問題についてスポーツ指導通達があり、その説明がなされた。

10. 平成 25 年度アンチ・ドーピングへの取り組みとして、日本クラス別大会と日本選手権大会出場選手はJADAの教育プログラムRealwinnerを受講しなければ出場できないことが報告された。

11. 国際大会出場枠について、今後は適正レベルの成績を出したものは自費で国際大会に出場できるようにすることと、国際大会出場基準を作成することが報告された。

12. 関係団体の新規加盟の方向性（資料 11）

メンタルケアの団体（障害者対象に筋力トレーニングを使っでの活動）を J B B F 組織加盟の方向性確認 <大阪連盟 小川淳氏の団体設立>

このような筋力トレーニングを取り入れたフィットネス事業の団体も連携の方向で展開することが報告された。なお、障害者団体などは吉田進副会長を中心に設立を目標として検討委員会を設置することが全会一致で承認された。

13. クラシックボディビル大会を地方連盟で積極的に開催してほしいと要望が出された。

以上で、総会は終了した。